

栄住産業

高気密・高断熱住宅ゆえの悩み

深刻化する壁内結露に対応

近年、住宅性能の向上が推奨され、高気密・高断熱住宅の普及が推し進められている。年間を通して外気の影響を受けにくく、快適に暮らせ、光熱費の削減から省エネ、地球環境への配慮がそのメリットとして挙げられる。しかし、一方では高気密・高断熱ゆえに、通気・換気不足で住宅内部に結露が発生しやすいという問題が浮上しており、全国的に増加傾向にある。福岡市に本社を置く(株)栄住産業(福岡市東区原田3-5-6)は、この深刻化する壁内結露に対し、住宅の強制換気や羊毛断熱材などの部材をラインナップし、住宅新築時における壁内結露への対策を提唱している。

「住宅性能が高い最近の住宅ほど、この壁内結露という問題が見受けられる」

こう語るのは同社の宇都正行代表。築後1年程度の住宅で壁内結露が確認された事例もあるという。

こういった問題は発生しなかったが、気密性の高い近年の住宅では内部結露からの腐食が住宅に致命的なダメージを与える。

住宅金融支援機構が調査した平成29年度の「住宅市場動向」によると、施主が「建物の性能で重視する事項」のトップは「高耐久性」すなわち「長持ちする家」が一番重要視されている。

栄住産業ではこれら「水トラブル」解決に適する次のような様々な部材を提供している。

【筭木下・腰壁換気部材】バルコニー、パラペット部の壁体内通気欠損による

【羊毛断熱材】小屋根内を強制的に換気。温度上昇を抑制することで冷房効率がアップする。また、10分間に1回の換気

【羊毛断熱材】羊毛断熱材は湿度が高い時は吸湿し、湿度が低い時には放湿して過乾燥や多湿な状態を避ける働きにより壁内と室内の湿度を暮らしやすい環境に保つ。

【床用断熱材】床用断熱材は水や湿気を拡散できる構造になっており、天候に左右されず工期が短縮できコスト削減にも期待できる。湿気にも強い

住宅性能を高める高気密・高断熱な住宅が通気・換気不足により壁内結露を引き起こし、発生したカビが建物だけでなく、喘息やアトピー発症といった住民の健康への影響も懸念される。こういったトラブル解決には▽高い防水性▽通気の入出口▽適切な換気量▽を確保することがポイントで「この3点が高い価値の高耐久性の家づくりにつながる」と同社。

結露問題を解決。通気、換気ができるため雨漏りも防げる。【小屋根裏強制換気システム】小屋根内を強制的に換気。温度上昇を抑制することで冷房効率がアップする。また、10分間に1回の換気

により、壁や室内への輻射熱の伝わりを抑制するため、夏季の屋内での熱中症対策にも効果がある。

ことで湿気と結露を排出。これにより、木材の腐食を防ぎ、換気により木材の含水率を低下させ、家の寿命を延ばし、強度を劣化させない。また、換気痛風することでシロアリの活動条件を抑制することもできる。

同社では適切な通気・換気により大切な財産である家を長持ちさせてほしいと



壁内結露の解消について語る栄住産業の宇都正行代表

腰壁換気部材や強制換気システム 羊毛断熱材など多様な部材を提供

高い防水性、通気の入出口、適切な換気量を確保



壁内結露により発生したカビ

快適な空気環境を保ち子供にもやさしい羊毛断熱材

など生活において気になる匂いを消臭する。さらに、シックハウス症候群の原因ともなるホルムアルデヒドを除去する性能もあり、子供にも優しい快適な空気環境を保つ働きもある。

【床下強制換気システム】床下を強制的に換気する

同社では適切な通気・換気により大切な財産である家を長持ちさせてほしいと

快適な空気環境を保つ羊毛断熱材



【会社概要】▽社名/栄住産業(株) 代表取締役/宇都正行▽本社/福岡市東区原田3丁目5-6▽設立/昭和51年2月▽資本金/9800万円▽事業内容/金属防水工法/スカイプロムナード/設計・施工(屋上緑化) OSORARI/ビング/設計・施工(太陽光発電)サン・エナジール/システム/設計・施工、マグソラーシステム/設計・施工(EJ共栄会)MSJフラット35/日本モーゲージサービス代理店、住宅設備機器、住宅建材販売▽電話/092-1622-16292(代)▽ファックス/092-1611-1969 7▷URL/http://eijyo.co.jp